科目名	専門演習ＩＢ	
担当者	志賀 玲子 / SHIGA, Reiko	
科目情報	法律 / 必修 / 後期 / 演習 / 2 単位 / 3 年次	
科目概要	授業内容	テキストをもとにした議論を進めつつ、体験や実践、外部との交流の機会を設ける。そして、それらを生涯学習・キャリア教育の観点から振り返り、プレゼンテーションを行い、レポートにまとめる。
	到達目標	①生涯学習・キャリア教育に関わる問題や論点について報告し議論する中で、自分の言葉で自分の意見を筋道立てて述べる「発信力」を向上させる。 ②ゼミ生同士が自己開示を楽しみつつ交流することで、社会生活で必須の「コミュニケーション力」を高める。 ③職場・地域・家庭生活について生涯学習の観点から意味づけし、実際の体験をもとに就業観・人生観・地域観を醸成する。 ④自己のアイデンティティの確立と進路探索、生涯開発を意識した自己教育を実践し、継続させるようになる。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) プロジェクトごとにタスクを実行し、何らかのプロダクト（結果・成果）に辿りつく。ただし、重視するのはプロセス（過程）であり、その報告をもとに議論する。詳細はオリエンテーションで説明する。 (3) 〃 (4) 〃 (5) 〃 (6) 〃 (7) 〃 (8) 〃 (9) 〃 (10) 〃 (11) 〃 (12) 自己分析と業界研究を進め、進路選択と人生計画の見通しを立て、プレゼンテーションを行う。 (13) 〃 (14) 〃 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・学んだ内容について、常に自己にひきつけて考察し、書きとめていくこと。
使用教材・参考文献	【教】香川正弘ほか編 『よくわかる生涯学習』 ミネルヴァ書房 2008年 【参】渡辺峻編著『大学生のためのキャリア開発入門』 中央経済社 2008年	
成績評価方法と基準	出席・参加態度（60%）、プレゼンテーション（20%）、レポート（20%）によって総合的に評価する。	
備考	懇親会やゼミ旅行など課外での活動も予定しているので、積極的な参加と、人との出会いを大事にして楽しむ姿勢を求める。また、ゼミ生の希望に沿って、様々な実践や交流の場を設けたいので、率先して提案してほしい。	